

2006.11.10

報道関係者 各位

東大阪宇宙開発協同組合

理事長 竹内修

小型衛星 SOHLA-1 の組上げ完成及び HII-A ロケット搭載公募 書類選考通過のお知らせ

小型衛星 SOHLA-1 組上げ完成！



東大阪宇宙開発協同組合(代表:竹内修 所在地:大阪府東大阪市)が新エネルギー産業技術総合開発機構(NEDO)からの委託事業として開発を進める小型衛星「SOHLA-1」のフライトモデル(実際に宇宙に打ち上げる機体)の構体組立が完了いたしました。このフライトモデルは、12月上旬までクリエイション・コア東大阪にある独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)クリーンルーム内で展示いたします

ので、ガラス窓越しにどなたでも自由に見学いただけます。

また、12月3日(日)のSOHLAサポーターズクラブ会員様向けに開催する「ここまで出来た！感謝祭」では、これまでの活動をご報告し、衛星をご見学いただけます。今後はハーネス組付け→システム試験→システム組立を行い、来年度上半期には完成させる予定です。

※報道関係者様向けクリーンルーム公開日については別紙をご参照ください。

HII-A ロケット搭載公募 書類選考通過！

当組合は、JAXA の「小型衛星の打上機会提供に係わる公募」に SOHLA-1 を応募しておりましたが、HII-A ロケットの搭載候補となる「小型衛星搭載候補リスト」に技術調整優先度「A」ランクで登録されました。打上希望時期は平成20年度ですが、打上機会の15ヶ月程度前に最終審査が行われ、最終決定されます。

※当組合は SOHLA-1、SOHLA-2 の2機の人工衛星を開発中ですが、いずれか最初に打上に成功した衛星には「まいど1号」と命名する予定です。

組合員及び開発関係者一同団結し、邁進して参りますので今後とも何卒ご支援・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ】 東大阪宇宙開発協同組合 事務局 (担当:丸川・野田)

TEL:06-6747-8081 / Email: tmarukawa@sohla.com